

令和4年度 第2回学校運営協議会

2022(令和4)年11月4日

於 府立香里丘高校会議室

【構成メンバー出欠：(協議会委員)】 (以下、敬称略)

山田 亨、桑原 武志(欠席)、乾 敏美、片岡 佳林、本房 達哉、本田 かおり

=出席4名

【構成メンバー出欠：(事務局「学校側」)】

宮内 順(校長)、服部 有晋(教頭、欠席)、北井 法由(事務長)、坂橋 徹(首席教諭・進路指導主事)

松下 真二(首席教諭・総務部長)、冨瀬 克徳(教務主任)、岡田 泰典(生徒指導主事)

細見 太郎(保健主事)、米花 拓樹(書記) =出席8名

14:15～

0. 授業観察

15:15～

1. 校長挨拶

2. 会長挨拶

3. 協議項目【司会：会長】(発言者「委」：協議会委員、「学」：事務局(学校側))

(1) 本日の授業観察より

見学授業：①2年「英語演習」、②3年「情報の科学」、③2・3年対象「スポーツコース」

【ご意見、質疑応答】

委：情報の授業における生徒の取り組み姿勢がよい。

委：スポーツコースにおいて上級生が下級生に教える機会があり、主体的な学びができています。

委：生徒が英語にて行う時間が少なかったのではないかと。

委：プロジェクターによる表示エリアが少し小さいのではないかと。

委：つまづいている生徒の支援をどのようにしていくか。授業進度の検討が必要と感じる。

委Q：情報の授業におけるタイピングレベルの目標は？

学A：担当がこの場にはいないので具体的には説明はできないが、資格取得を目指している生徒もいると聞いている。

委Q：英語の授業はオールイングリッシュではないのか？

学A：1年「論理表現I」ではオールイングリッシュの授業を必修として実施しているが、英語の授業であっても受験対策や文法など、授業内容によって、日本語で授業を行っている。

(2) 本日の議題より

①学校経営計画進捗状況について

学：進捗状況を説明

- ・確かな学力の育成と、第一志望の進路実現においては「基礎学力の定着」以外は概ね目標に達している。
- ・公務の効率化と働き方改革の推進として、教員の時間外勤務の抑制が課題。

【ご意見、質疑応答】

委：高校では1年生の最初が学力のピークで、その後衰退していく傾向が強い。

委：探究における大学との連携、指導を今後も大切にしてほしい。

委Q：学力実態調査とは何か。

学A：入学から各進級の過程における学力の変遷を調査するもの。学力の経年比較が可能。

委Q：人権教育において、拉致問題はどのように扱っているのか。

学A：大阪府よりアニメ「めぐみ」、若しくは映画「めぐみ」という映像資料を見せるよう通達があり、拉致問題について説明し、視聴している。

委Q：災害時の備蓄はどうなっているのか？

学A：生徒、教員数に応じ備蓄を行っており、生徒分は卒業時に返却している。水、米、ビスケット形状のかんばん、などがある。

委Q：香里丘バーチャルツアーは完成しているのか？

学A：本校HPより視聴可能、現在バージョンアップを検討中。

委Q：防災訓練におけるJアラートに対応した内容とは？

学A：Jアラートが発令された場合の行動を放送で説明した。

②第1回授業アンケートをふまえた各教科の意見について

学：概要を説明

- ・1人一台端末の活用について
- ・観点別評価について

【ご意見、質疑応答】

委Q：観点別評価とは？

学A：「知識・技能」・「思考・判断・表現力」・「主体的・学びに向かう力」を100点満点で評価する新しい評価方法。

③来年度使用予定教科書について

学：教科書選定における経緯の報告

④スクールミッションについて

学：概要を説明

- ・本校としては他校と被らないように策定したいと考えている。

【ご意見、質疑応答】

委：保護者としては一応受験の参考にする。

委：卒業生として、生徒であったときと校風が受け継がれているので、引き続き守ってほしい。

委：「考動力」を具体的に説明できるようにするべきではないか。

7. 校長謝辞

以上